

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和2年3月発行

広尾っ子応援団だより (No.18)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



教育活動の紹介～地域・保護者の方々の協力（豊似小：体育科）～

令和2年2月5日（水）、2月12日（水）、忠類白銀台スキー場で豊似小学校の体育の授業が行われました。

授業の実施に当たって、学校から出されていた「支援要望」（広尾っ子応援団だよりNo.6に掲載）に、多くの方が応えてくださいました。

授業のねらいは「十勝の冬の自然のよさを味わい、雪に親しむ機会とする。」ことと、「安全に滑るスキー技術を身につけるとともに、冬期間の体力の維持向上を図る。」ことです。

子どもたちは、先生方や地域・保護者の方々によるきめ細やかな準備や指導のもとで、有意義な2日間を過ごしました。

（指導に協力された方々）

八重樫さんご夫妻（地域）

山本さん（地域）

山野さん（地域）

岡田さん（保護者）

三上さん（水産商工観光課）

（準備に協力された方々）

広瀬さん（保護者）

杉山さん（保護者）



スキー用具は保護者の方が搬入

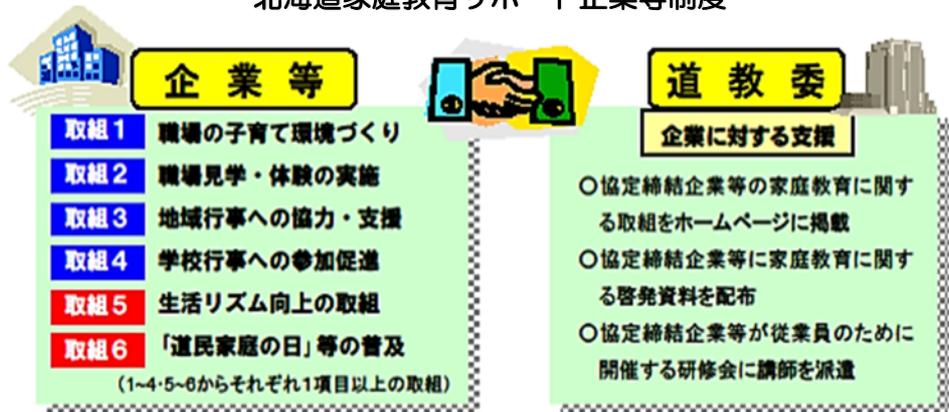


広尾町商工会が北海道教育委員会と協定締結へ ～「家庭教育サポート企業」として「広尾っ子応援団」を支援～

広尾町商工会は、家庭教育の一層の推進を図ることを目的とする「北海道家庭教育サポート企業等制度」に基づいて、北海道教育委員会教育長と協定を結ぶことになりました。

協定には、商工会が従来から実施している

北海道家庭教育サポート企業等制度



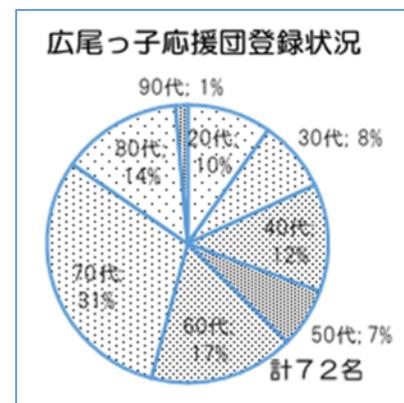
「地域行事や職場見学への協力・支援」の他、「広尾っ子応援団登録」に関する内容も盛り込まれており、今後、適当な時期に調印式を行う予定になっています。

この制度は平成18年から始まっており、広尾町では既に、株式会社神野木工所、広尾町農業協同組合、株式会社北海道銀行広尾支店、広尾タクシー有限会社、有限会社港タクシー、拓殖工業株式会社が道教委と協定を結んでいます。(令和元年12月20日現在、道教委WEBサイトから)

●家庭教育サポート企業・広尾っ子応援団タイアップ事業●

広尾っ子応援団本部では、家庭や地域の教育の一層の充実を図ることを目的に、広尾町商工会の協力をいただきながら、「北海道家庭教育サポート企業等制度」の活用と「広尾っ子応援団登録」の促進を一体的に進める「タイアップ事業」をスタートさせます。

本事業に関心のある会員の方は、広尾っ子応援団本部又は広尾町商工会事務局までお問い合わせください。



◎熟議「育成したい資質・能力」の要点(キーワード)を紹介します!!

1月に開催された学校運営協議会では「育成したい資質・能力」をテーマに「熟議」が行われ、次のキーワードに関連する意見が多数出されました。

- 【広尾小】 夢・目標に向かって、地元につながる、肯定感、知的好奇心、感謝、思いやり
- 【豊似小】 自己肯定感、個性、コミュニケーション、思いやり、健康、挨拶、自律
- 【広尾中】 克服、自立と共生、学習、コミュニケーション、自己肯定、地域参画、優しさ、体力、食育、家庭

各学校では、今回の熟議の他、児童生徒の実態、学校評価などから得られる様々な情報を基に、来年度の重点教育目標を始めとする「学校運営の方針」を決定します。

次回の学校運営協議会ではその方針が教育課程と学校経営計画という形で示されます。